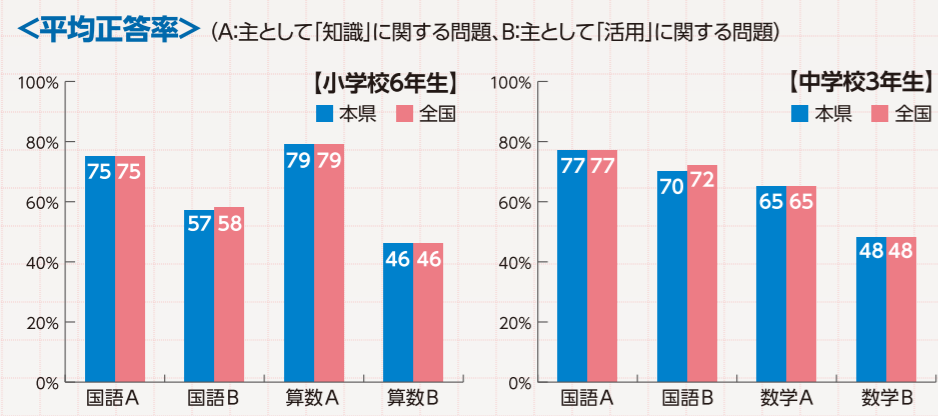


# 和歌山の子供たちの 学力・体力と 生活・学習習慣

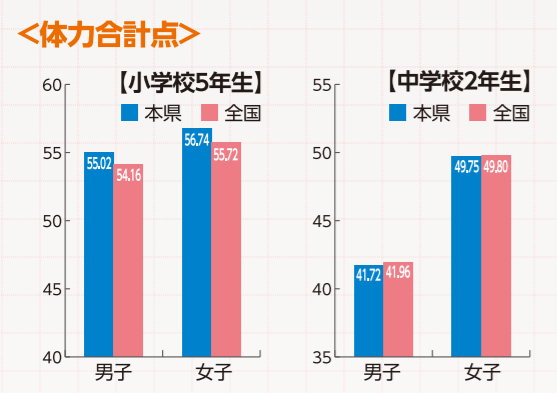
～平成29年度「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から～

## 確かな学力の向上



平成29年度の全国学力・学習状況調査結果では、本県の子供の平均正答率は概ね全国平均と同程度です。しかし、国語については、文章を読み取る力や自分の考えを適切に表現する力等に、依然として課題があります。また、「授業が分かる」「勉強が好き」と回答した子供の割合は増えてきていますが、教科によってはまだ十分でないものもあります。今後も、学力向上の基盤となる授業づくりや補充学習の充実、家庭学習の習慣化等の取り組みを進めていきます。

## 健やかな体の育成

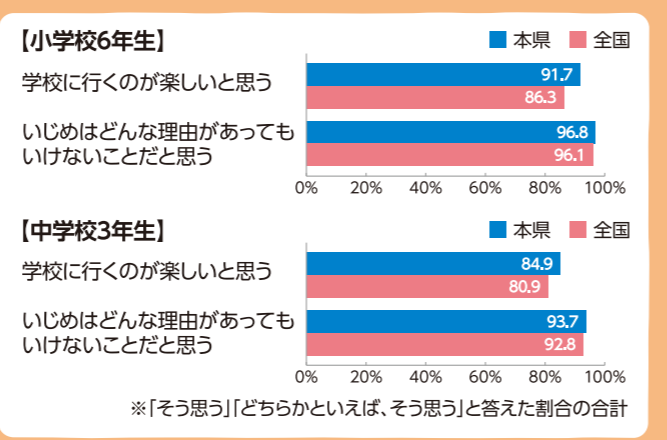


- 調査項目
- 握力
  - 上体起こし
  - 長座体前屈
  - 反復横とび
  - 20mシャトルラン(持久走)
  - 50m走
  - 立ち幅とび
  - ボール投げ
- ※中学生は20mシャトルラン、「持久走」のどちらかを選択

平成29年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果では、体力合計点について、男女とも小学生は過去最高を記録し全国平均を上回り、中学生は全国平均を僅かに下回りました。また、小・中学生の男女とも、50m走(スピード)や立ち幅とび(瞬発力)、20mシャトルラン・持久走(全身持久力)に課題が見られます。日頃から、力強さやすばやさ、粘り強さを高める運動に、継続的に取り組んでいくことが大切です。

## 学校生活・規範意識について

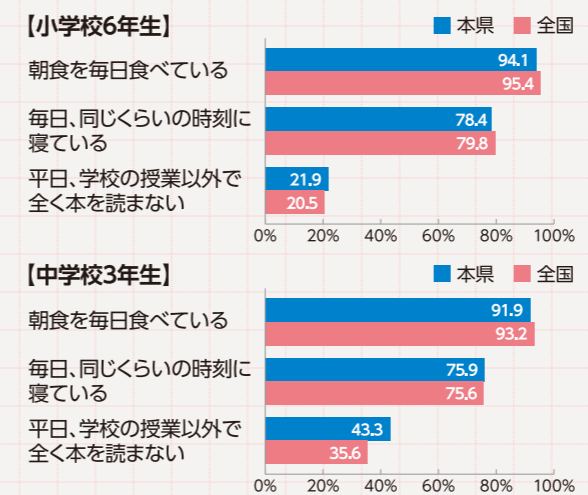
「学校に行くのが楽しいと思う」と答えた子供は、小・中学生ともに全国平均を上回り高い割合となっています。授業内容が理解でき、分かる喜びを実感できること、安全・安心な学校生活を送ることが、学校に行く楽しさにつながります。これからも「楽しいと思える学校の実現」に向けて取り組みを進めます。  
「いじめはいけない」と思っている子供の割合は、全国平均を上回っており高いですが、子供たち全員がいじめを絶対に許さないという心をもつことをめざしていきます。



## 生活・学習習慣について

子供たちのために、大人も一緒に取り組むことが大切です

### 生活習慣・読書習慣



**毎日、朝ごはんをきちんと食べましょう!～朝ごはんってどうして大切なの?～**

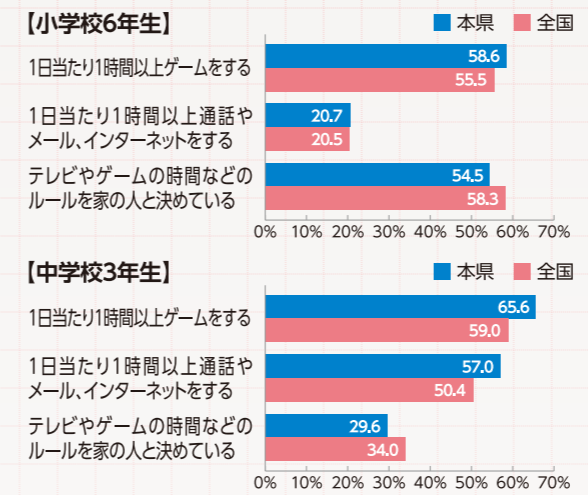
**脳を活発に働かせます!** …… ごはんやパンに含まれる炭水化物が脳のエネルギー源となり、頭が目覚め、勉強に集中できます。

**元気に運動できます!** …… 朝ごはんを食べると、寝ている間に下がった体温が上がり、体が目覚め、活発に動くことができます。

**大切な栄養源です!** …… 1日3食規則正しく食べることで、多様な栄養素がとれ、元気な体をつくることができます。

**おなかの調子を整えます!** … 朝ごはんを食べると、胃や腸が目覚め、便が出やすくなります。

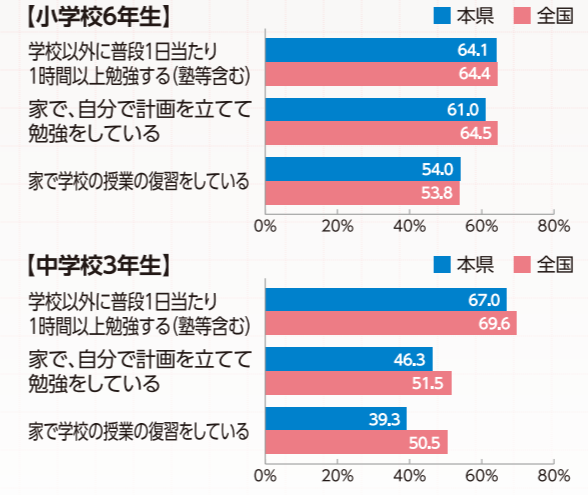
### ゲーム等との関係



### 家庭で大切にしたいこと

- **家庭での会話**  
「1日当たり1時間以上ゲームをする」子供の割合は小・中学生とも50%を超えています。通話やメール、インターネットについても、中学生になると50%を超えています。家庭で過ごす時間をそれらに使うことにより、ゆっくり家庭で会話をすることが難しくなります。様々な思いを胸に抱えている子供と話をする時間をもち、子供への心のアンテナをより高く保ってあげてください。
- **家庭でのルール**  
ゲームやスマホ、テレビの利用時間などのルールを決めていますか? スマホ等の利用の低年齢化が進む中、子供にスマホ等の端末機器をもたせる場合は、必ずルールを作りましょう。また、トラブルを未然に防ぐようフィルタリングで制限をかけましょう。

### 家庭学習



### 家庭で大切にしたいこと

- **計画的に学習する習慣**  
学校での学習を振り返り、定着させるためには、宿題だけでなく復習の時間も欠かせません。また、予習も大切です。子供がどのように家庭学習を行っているかを見てみましょう。自ら学ぶ態度を育むことは非常に重要なことです。
- **家庭学習への関わり**  
子供が家庭学習をしている時は、結果だけでなく学習のがんばりを認めてあげたり、学習への悩みや不安を聞いてあげたりしながら、子供が意欲的に学習に取り組めるようにしてあげてください。